

# 日本設備工業新聞

発行所  
(株)日本設備工業新聞社  
東京都渋谷区桜丘町10-13  
〒150-0031 野元第1ビル  
電話 (03) 3496-4774(代)  
FAX (03) 3464-1884  
info@setubikogyo.co.jp  
年額8,800円(送料込)

**TOTO**



ようこそ、光のキッチンへ。  
**THE CRASSO**  
ザクラソ

詳細はカタログまたは  
弊社WEBサイトをご覧ください。  
<https://jp.toto.com>

# 流域治水で行動計画

## 国民・企業の当事者意識促進

国土交通省は6月19日、東京・霞が関の中央合同庁舎3号館で第3回「水害リスクを自分事化し、流域治水に取り組み主体を増やす流域治水の自分事化検討会」(委員長・小池俊雄土木研究所水災害・リスクマネジメント国際センター長)を開催した。流域治水の普及促進に向けた行動計画を打ち出し、水害に対する国民や企業の当事者意識を高めていく。新たにロゴマークや「流域治水の日」の制定、サポーター制度の創設などに取り組んでいく方針だ。

## サポーター制度など創設

気候変動による水害の認知度は低く、水害に際して多くの被害が発生しているのが実情だ。このため同検討会では流域治水の意義や重要性を広く国民に周知し、自発的行動を促しながら国民文化として定着させることを目的としている。当日の検討会では小池委員長が冒頭あいさつに立ち「前回の議論で、心、伝える、つながる」などの文言が印象に残った。日本人の持つ相互協働的国民性を念頭に置きながら各地域それぞれのスタイルを大切にしていきたい。本日は来年度から実行するアクションプランのとりまとめをお願いする」と述べ、一層の協力会では小池委員長を要請した。



小池委員長

新たな行動計画は伝え



国土省検討会が活発に意見交換

方工夫・行動機会の創出・発信側と受け手の明確化・取り組みを進めるための環境整備などを柱としている。伝え方の工夫についてはできる限りわかりやすい情報発信に努めていく。個人・企業・団体など受け手それぞれが行動しやすい方法を採用するとともに、デジタル技術やSNSを活用して行動や指標の可視化を行う。

とくに受け手側のキーパーソンの発掘が重要だとして防災士・気象予報士などの連携を強化する。また個人に対する情報発信では高齢者・若者・児童など属性別に行き、企業・団体についてはBCP(事業継続計画)やSDGs(持続可能な開発目標)を通じた取り組みを加速していく。

具体的な普及促進策ではロゴマークやポスター、流域治水の日・週間の制定、ダムや放水路の見学、ポータルサイトからの教育素材の提供、防災人材の育成、好事例の認定・表彰、サイバー空間上の実証実験、流域治水サポーター制度の創設などを例示した。

実現可能な取り組みについては今年度から段階的に実行に移していく考えだ。

## 地下水観測テーマに研究会

### 水循環政策本部 先進的な取り組み事例紹介

内閣府水循環政策本部事務局は6月22日、東京・霞が関の中央合同庁舎3号館で第2回「地下水マネジメント研究会」をオンライン併用で開催した。地下水の実態把握(地下水観測)をテーマ

に神奈川県秦野市、福井県大野市、愛媛県西条市が先進的な取り組み事例を紹介した。同研究会は地方公共団体の経験・ノウハウや有識者に学びながら地下水に関する課題を共有し、問題解決の方向性を探っている。企業、教育・研究機関、NPOなど誰でも参加できる。

当日の研究会では水循環政策本部事務局が「地下水マネジメントの手順書」などに基づき地下水



オンライン併用で開催

を開始した地下水データベースについて解説し、参加者のさまざまな質問に回答した。地下水を把握する方法には手測式水位計による分布観測、自記水位計による推移変動観測があり、地下水位低下の要因として井戸枯れ、湧水消失、地盤沈下などが指摘されている。これらの詳細な実態を把握することが不可欠だ。続いて谷芳生神奈川県秦野市環境産産部環

境共生課長、谷口英幸福井県大野市くらし環境部環境・水循環課企画主任、青野さや香愛媛県西条市環境部環境政策課担当係長が地下水観測の課題や観測データの活用方法などを紹介。また町田功国立研究開発法人産業技術総合研究所地質調査総合センター地下水マッピングにあたる水文環境図に

ついて説明した。

## 国立がんセンター・東横インホテル等、1,000か所施工完了

# 接着剤を使わないことが技術です。

**DH5.0配管**  
大型施設の横主管に最適/300Aまでラインナップ



**ワンタッチ2040消音配管**  
パイプを差し込んで袋ナットを締めるだけの簡単施工



**空調用ワンタッチAD配管**  
保温材不要/ワンタッチ施工

